

Dr.Horiguchi の健康コラム No.23(2015.10.30)

自然界に存在する食べ物や水、空気などは、私たちの体が健康に維持されるためのものです。よって食べ物から取り出したり、あるいは合成によって得た食品成分もまた、健康維持に役立つものでなければなりません。それでは健康維持の意味合いは、何でしょうか？それは健康を持続するために、自分自身が病気になるための力を身につけることです。このような力を「自己防御力」といいます。すなわち日頃から自己防御力を高めるために、食品成分を摂ることになります。自己防御力の構成は、①細胞の新陳代謝度、②免疫バランス度③炎症の鎮静度からなります。それぞれの人が自己防御力診断を受けられ、自身の結果に応じて、食品成分を選択することが必要になります。下記の書籍は、その一端が紹介されています。

「がん難民」をつくらないために
標準治療+

2015.11
VOL.89

統合医療で がんに克つ



特集 **がん治療と補完代替医療**

あきらめないがん治療—最近の補完・代替医療
田中 善 医療法人仁善会田中クリニック院長

『統合医療甲子園』が医療を身近に取り戻す—一心と体と魂をひとつのものとして人を癒す楽しい医療を求めて！
旭丘光志 医療ジャーナリスト

がん補完代替医療の基本、代謝に基づいた栄養療法とサプリメント療法
平良 茂 統合医療ハートフルクリニック院長

がん治療とサプリメント—がんと共存でも快適延命を可能にするサプリはこれだ！
旭丘光志 医療ジャーナリスト

特別インタビュー 私のがん治療
「自然治癒」を信じ、がんに立ち向かう
副都心で暮らす、自分自身で自分で判断して人生を「1」

シリーズ 医療の現場から
CSクリニック
大井博道院長に訊く
がんの勢いを抑えれば天寿を全うできるはず
—免疫活性化血管内治療・遺伝子血管内治療の
フロントランナー—
誠徳醫院 鹿島田忠史院長に訊く